



令和7年度12月補正予算（追加提案分）の概要

福岡県



令和7年度12月補正予算（追加提案分）のポイント

予算編成の考え方

国の総合経済対策に基づく補正予算を最大限活用し、物価高により厳しい状況にある県民・事業者の負担軽減、医療・介護・障がい福祉分野や中小企業、農林業者の更なる賃上げ・所得向上の実現、消費喚起による地域経済の下支えに取り組む。

補正予算の規模

(単位：百万円)

区分	当初予算 A	現計予算 B	12月補正予算			12月補正後 予算 F=B+E
			当初提案分 (第4号) C	追加提案分 (第5号) D	合計 E=C+D	
一般会計	2,187,783	2,198,677	14,024	30,958	44,982	2,243,659
特別会計	1,126,673	1,126,673	0	0	0	1,126,673
計	3,314,456	3,325,350	14,024	30,958	44,982	3,370,332

主な内容

(単位：百万円)

項目	予算額	財源内訳			一般財源	
		特定財源				
		国庫	県債	その他		
○ 県民・事業者の負担軽減	7,676	684			6,992	
○ 更なる賃上げ・所得向上の実現	15,884	13,229			2,655	
○ 消費喚起による地域経済の下支え	7,398				7,398	
合 計	30,958	13,913	0	0	17,045	



物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金



県民・事業者の負担軽減

○ 電気代・ガス代・食材費の上昇分を支援 76億7,645万円

・ 医療施設等 28億172万円

[対象施設] 病院・診療所（歯科含む）、施術所、薬局、助産所、歯科技工所 18,505施設

[対象経費] 電気代：令和7年7月～9月、令和8年1月～3月

食材費：令和7年12月～令和8年5月

[補助単価] 10,500円～60,400円

・ 社会福祉施設 25億8,685万円

[対象施設] 介護施設、障がい福祉施設、児童養護施設、保護施設等に加え、

補装具事業所、福祉用具販売・貸与事業所を追加 8,565施設（うち、追加1,039施設）

[対象経費] 電気代：令和7年7月～9月、令和8年1月～3月

食材費：令和7年12月～令和8年5月

[補助単価] 1,100円～24,900円

・ 保育施設 7,404万円

[対象施設] 私立保育所等、届出保育施設 1,678施設

[対象経費] 電気代：令和7年7月～9月、令和8年1月～3月

[補助単価] 800円～1,400円



補助単価の詳細はP9を参照

- ・私立幼稚園、私立学校 1億2,241万円

[対象施設] 幼稚園、小中学校、高等学校、専修学校（高等課程・専門課程） 612施設

[対象経費] 電気代：令和7年7月～9月、令和8年1月～3月

[補助単価] 200円～1,300円

- ・こども食堂 3,823万円

[対象数] 531施設

[対象経費] 食材費：令和7年4月～令和8年3月

[補助単価] 3,000円／回



<こども食堂>

- ・LPガス使用世帯・事業所 14億6,743万円

[対象数] 1,181,000世帯・事業所

[対象期間] 令和8年1月～3月

[補助額] 900円／世帯・事業所

- ・特別高圧で受電する中小企業等 5億8,577万円

[対象数] 2,064事業所

[対象期間] 令和8年1月～3月

[補助額] 0.8円～2.3円／kwh

補助単価の詳細はP9を参照



更なる賃上げ・所得向上の実現

医療・介護・障がい福祉分野の処遇改善、経営改善

○ 医療施設等 29億7,775万円

[対象施設] 診療所（歯科含む）、薬局、訪問看護ステーション 11,339施設

[補助対象] 有床診療所：85千円／床、無床診療所：320千円／施設、

薬局（①5店舗以下 ②6～19店舗 ③20店舗以上）：①230千円②180千円③120千円／店舗、
訪問看護ステーション：228千円／施設

[対象期間] 令和7年12月～令和8年5月

○ 介護施設等 78億4,054万円

[対象施設] 介護施設、訪問介護、通所介護等 8,853施設

[補助対象] 賃金引上げ：10千円／月・人（生産性向上に取り組む場合、5千円／月・人を加算）

職場環境改善のための研修費：4千円／月・人

[対象期間] 令和7年12月～令和8年5月

○ 障がい福祉サービス事業所 24億1,095万円

[対象数] 5,938事業所

[補助対象] 賃金引上げ：10千円／月・人

[対象期間] 令和7年12月～令和8年5月

中小企業の賃上げ環境の整備

○ 業務のDX等により生産性を向上させ、賃上げに取り組む中小企業を支援

[対象数] 125社

8億4,107万円

[対象経費] 設備導入費、システム構築費 等

[補助率] 30円以上60円未満の賃上げを行う場合 2/3

60円以上の賃上げを行う場合 3/4

○ 経営革新計画により売上を向上させ、賃上げに取り組む中小企業を支援

[対象数] 250社

3億9,131万円

[対象経費] 設備導入費、広報費 等

[補助率] 30円以上60円未満の賃上げを行う場合 2/3

60円以上の賃上げを行う場合 3/4

農林業者の収益力向上

○ 地域を牽引する、企業的な大規模あまおう農家を育成 4億860万円

[対象者] 経営規模の拡大に取り組む農業者

[対象経費] 高設栽培施設の整備費

[補助率] 2/3



<高設栽培施設>

○ 欧米への輸出拡大に向けたオーガニックハガ女茶の生産を推進 3,174万円

[対象経費] オーガニック栽培への転換に必要な経費

(例：堆肥の購入費、除草、堆肥散布、捕虫を行うための機具導入費 等)

[補助率] 1/2

○ スマート農業機械の導入を推進 7億7,304万円

・燃料や農薬使用量の低減、省力化に取り組む農家に対し、スマート農業機械の購入費を支援

園芸農業

[対象経費] 総合環境制御システム、栽培管理用ドローン、自動運搬車 等

[補助率] 1/2

水田農業

[対象経費] ロボットコンバイン、ロボット田植機、農業用ドローン 等

[補助率] 県1/3、市町村1/6

○ GI※を取得した県産酒の振興に向け、酒米生産を支援 9,709万円

- ・ 県内の酒米生産を維持するため、主食用米と同等の価格での酒米仕入に必要な費用を3年間
福岡県酒造組合に助成し、酒蔵による価格転嫁を推進
 - [補 助 額] 69円／kg
 - [補助期間] R7～R9

※ G I : ブランド価値の保護のため、産地名の使用に基準を設ける制度。認定にあたり、地元の原材料を使うことが重要視される

○ 県産木材の供給力強化を図る高性能林業機械等の整備を推進 1億1,211万円

[対象経費] 高性能林業機械、木材加工流通施設

[補 助 率] 1 / 2



<丸太の生産を効率的に行う高性能林業機械>



<木材を乾燥させる木材加工流通施設>



消費喚起による地域経済の下支え

○ 高プレミアム率地域商品券の発行を大幅に拡大 73億9,797万円

[発行規模] 698億円（うちデジタル地域商品券492億円）

前回（R7.2月補正）発行規模：302億円（うちデジタル地域商品券202億円）

[プレミアム率] 20%以上

[発行団体数] 180団体（見込）

発行団体：各商工会議所、商工会、商店街



＜デジタル地域商品券による支払いの様子＞

○ 電気代等高騰対策における施設別補助単価一覧(支援期間分)

(参考)

施設区分		補助単位	電気代			食材費
			低圧	高圧	特別高圧	
医療施設等	病院・有床診療所	床	8,900円	15,700円	35,300円	10,800円
	無床診療所	施設	35,400円	54,600円	60,400円	-
	施術所、薬局、助産所、歯科技工所	施設	10,500円	28,100円	26,100円	-
社会福祉施設	入所施設 市町村所管の介護保険施設等	人 人	3,200円 -	4,000円 -	-	20,900円 12,000円
	通所系 授産施設	人 人	1,100円 -	2,200円 1,300円	-	7,000円 -
	訪問系	施設	12,600円	-	-	-
保育施設	私立保育所等、届出保育施設	人	800円	1,400円	-	-
私立幼稚園 私立学校	幼稚園	人	800円	600円	-	-
	小学校	人	800円	1,100円	-	-
	中学校	人	900円	1,000円	-	-
	高等学校 (全日制)	人	-	900円	-	-
	高等学校 (通信制)	人	-	200円	-	-
	専修学校	人	900円	900円	1,300円	-
こども食堂		実施回	-	-	-	3,000円